

くまさん倶楽部

中村博生市長年頭あいさつ

新しい年に寄せて



中村博生 八代市長

令和五年の年頭にあたり、中村博生市長に、昨年を振り返ったなかで、今年の抱負や取り組みなどについて寄せて頂いた。

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より市政の発展のため、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の干支である卯（うさぎ）は、その跳躍する姿から飛躍や向上の象徴とされており、本年が、さらなる飛躍の年となりますよう、リーダーシップを発揮しながら、職員一丸となつて市政運営に邁進してまいります。

昨年を振り返りますと、本市においても、夏頃をピークに、新型コロナウイルスのオミクロン株による感

染が拡大しました。その後は、陽性者数が減少傾向となったこともあり、3年ぶりの開催となりました「やっしろ全国花火競技大会」や「八代妙見祭」などのイベントにも、多くの方にお越しいただき、にぎわいを徐々に取り戻しつつあると感じております。

また、昨年2月には、熊本地震で被災し建設を進めていた新庁舎が完成しました。市民の皆様には、熊本

の創造的復興に最優先で取り組むとともに、国際的な開発目標であるSDGsの推進による「誰一人取り残さない」社会の実現やデジタル技術を活用した地域課題の解決、地域資源の更なる磨き上げを行いながら、持続可能な魅力あふれるまちづくりを進めてまいります。

また、近年、頻発化・激甚化している豪雨などの自然災害への対応として、避

笑顔あふれる未来へ向けて

地震発災からの約6年間、庁舎が分散したことにより、ご不便をおかけしましたが、この新しい庁舎が、市民の皆様の身近な場所として、末永く親しまれるよう、より一層の市民サービス向上に向けて、取り組んでまいります。

今年、坂本支所等の再建に向けた取組や災害公営住宅整備による住まいの確保、デジタル医療Maas（モバイルクリニック）実証事業の本格化など、引き続き坂本町

難所となる学校体育館へのエアコン設置や備蓄倉庫の整備、スマート避難所導入などのハード面に加え、自主防災組織の設立補助や防災士の育成補助、自主運営避難所の登録・運営支援など、ソフト面の充実も図りながら、地域防災力の向上に努めます。

今年、私の市長就任10年目の年であり、また、3期目の折り返しの年でもあります。マニフェストで掲げた政策実現のため、非常に重要な一年になると考えておりますし、市民の皆様のご期待に応えていかなければならないと決意を新たにしているところで、このような決意のもと、笑顔あふれる未来に向けて、重点戦略をはじめとする各種施策に全力で取り組み、誰もがふるさとに誇りと愛着を持ち「八代に生まれて良かった」「八代に住み続けたい」と思えるまちづくりに進めてまいりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして、健やかで、希望に満ちた年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

とんとん

お客さま第一主義

熊日新聞朝刊と一緒にお届けします！

配布エリア

代陽・八代・松高・八千把・郡築の5校区

全ての人が
住みやすいまち
八代を目指して



大震災の際に、障がいのある方が受けた「ヘルプ」の方法をうまく伝えることが出来なかったことをきっかけに、平成24年度に東京都が作成し、その後全国各地に広まりました。ヘルプカードは、ヘルプマークの活用方法のひとつとして、障がいのある方の支援を目的として東京都で最初に作られました。



▲ヘルプカード



ヘルプマーク▶

皆さんは、この写真のマークやカードを目にしたことがありますか。これは、ヘルプマーク、ヘルプカードといいます。外見では分らない障がいや難病の方など「ヘルプ」を必要としている方々が、そのことを周囲に知らせるためのものです。

今回は、八代市障がい者支援課長の吉田さんに、ヘルプマーク・ヘルプカードについて詳しく教えていただきました。

Q ヘルプマークやヘルプカードはどのように作られ、いつから使われ始めましたか。
A ヘルプマークは、東日本

やヘルプカードを付けることが出来ますか。
A 障がいや病気の方、妊娠中の方など、「ヘルプ」を必要とする方、どなたでも付けることが出来ます。
Q 熊本県ではヘルプマーク、ヘルプカードはどのくらい普及していますか。
A ヘルプマークは1, 653枚(R4・9末現在)、ヘルプカードは約27, 0

00枚(R4・3現在)が交付されています。

Q ヘルプマークやヘルプカードの申請方法を教えてください。

A ヘルプマークは県南広域本部及び市役所障がい者支援課窓口にある申請書をご記入いただければ、その場でお渡しします。ヘルプカードは申請不要です。県南広域本部及び市役所などに設置していますので、自由にお取りいただけます。

Q ヘルプマークやヘルプカードを付けている方を見かけたときの対応を教えてください。

A まず、「ヘルプ」が必要か気にかけてください。「ヘルプ」が必要に思えたら、「お困りですか?」「何かできることがありますか?」など優しく声をかけてください。

Q 実際にヘルプマークやヘルプカードを付けた方の反応はいかがですか。

A 以前より安心して外出できるようになったという声がある一方で、知らない人が多いのもっとたくさんの人に知ってほしいというご意見もたくさんあります。

Q ヘルプマークやヘルプカードがもっと多くの方々に知っていただけるようにメッセージをお願いします。

A 皆さんの近くにも「ヘルプ」を求めている人がいらっしゃるかもしれません。ヘルプマークやヘルプカードはその目印のひとつです。このマークが多くの人に広がることで、「安心」が広がります。

Q ヘルプマークやヘルプカード以外に、病気や障がいがある方が安心して過ごすためにできることはありますか。

A 病気や障がいについて正しく知ることだと思います。私たちの周りにはさまざまな情報があふれていて、一部の不確かな情報に影響されて物事を判断してしまう恐れがあります。正しい情報を正しく理解し、正しく判断することが最も大切ではないでしょうか。

吉田さんは、「八代市では、障がいや病気をお持ちの当事者の方の生の声を撮影した動画を配信しています。ぜひ、ご家族でお正月のお家時間にご覧ください。病気や障がい

がある人が住みやすいまちは、すべての人にとって住みやすいまちです。この記事を読まれた方々が少しでも関心を持っていただけたら嬉しいです。」と話してくれました。

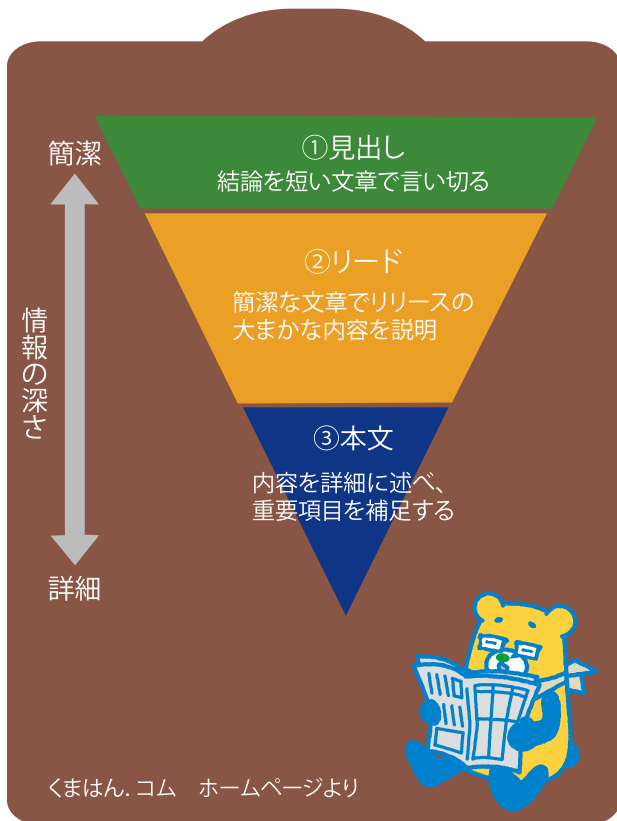
八代市障がい者
サポーター制度



▲研修動画はこちら

<お問い合わせ>

健康福祉部 障がい者支援課 生活支援係
松江城町1-25 1階
電話:0965-33-5110 FAX:0965-33-8983
メール syofuku@city.yatsushiro.lg.jp



新聞の魅力再発見

皆さんは毎日、どんなふうに新聞を読んでいますか。忙しくてなかなか読み出せない方も多いと思います。時間がない方でもまずは、1面だけに目を通してみてください。1面には4本程度の記事が掲載されています、5分〜10分程あれば読めるかと思えます。また、全体の見出しだけでもチェックしてみてください。見出しを見るだけでも、今日はどんなニュースが話題

題になっているかが分かります。そのときに、気になる記事にチェックしておくと、後で詳しく読みたいときにすぐ見つかるのでおすすめです。新聞記事は右の図のように結論や大事なことを先に伝える「逆ピラミッド型」になっています。

①見出しは、記事の題名で内容を10文字前後にまとめたものです。見出しの大きさはニュースの重要度を表しています。五七調や面白いもの、おしゃれな見出しもあります。②リード文は、記事の要約です。「いつ、どこで、誰が、なにをしたか」をつかむことができます。③本文は、記事の詳細です。

また、私たちのおすすめは、知っている方も多いと思います。一面の下欄にある「新生面」というコラムです。約10人の論説委員が日替わりで書いていて、1話完結でコンパクトにまとめてあります。毎日読むと文章力アップに効果的と言われています。また新生面には、文章を書くために必要なエッセンスが凝縮されていて、書き写していくことによって、自然と文章力や構成力が身に付いてきます。

新生面の書き写しで

身に付く6つの力

- ・ 社会の動きが分かる
- ・ 新聞の読解力がアップする
- ・ 漢字の勉強になる
- ・ 文章の構成力が向上する
- ・ 音読で「脳力」を伸ばす
- ・ 考える能力が身に付く

熊日新聞西部販売では、新生面の書き写しができる専用の書き写し帳を販売しています。1冊80円で1ヶ月分書き写すことができます。

ぜひ今年から新生面書き写しをはじめてみませんか。



くまさん倶楽部

高校受験サポート

【中3学習ルーム】

熊日紙面（原則として月々金）で出題された高校受験対策問題の解答・解説を掲載しています。毎日スクラップしていくとオリジナルの受験対策ノートができあがります。スクラップ帳も無料で配布しています。



【中3クラブ】

公立高校の入試問題とほとんど同じ形式の問題を掲載しています。ベテランの先生方が出題傾向をもとに作成。5教科の問題に解答・解説が付いています。

（熊日読者のみ）



【中1・中2クラブ】

年3回発行で、5教科（国語・英語・数学・社会・理科）の問題を掲載しています。

熊日の読者以外にも配布できます。



総檜作りの家

合板・ベニヤ不使用
自社工場製産で安く建つ
（坪60万〜）
熊本県柱プレゼント取扱店
（農林水産部）
（資）鬼塚産業設計・建築



建築業登録 熊本県知事許可（般-25）第17476号 熊本県八代市新港町2-3-7
設計業登録 熊本県知事登録第5115号 0965-37-1490
宅地建物取引士登録番号（熊本）第009914号

明けましておめでとうございます

今年41年目の
新たな一歩を踏み出します
どうぞよろしくお願いいたします

プラスワン美容室
PLUSONE
八代市出町8-17 プラスワンビル2F
TEL0965-33-0190
http://www.plusone-group.com

4日より通常通り営業いたします
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

明日、1月2日(月)は
新聞休刊日です。

1月の古紙回収日のお知らせ

12月3日の方 → 1月10日(火)
12月5日の方 → 1月11日(水)
12月6日の方 → 1月12日(木)

お問合せは…
熊本日日新聞西部販売株式会社
フリーダイヤル

0120-249021



謹賀新年

旧年中は格別のお引立てを賜り
厚く御礼申し上げます

今年も「とことんお客様第一主義」を
モットーに、より地域と密着した販売店を
目指して、さらにパワーアップすべく、
社員一同なお一層の努力していく所存です。
本年も熊本日日新聞と『くまさん倶楽部』の
ご愛読をどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年1月1日
熊本日日新聞西部販売(株)
代表取締役社長 鋤馬把 さやか
社員一同

熊日電子版の魅力

熊日電子版登録まだの方必見!!

プレミアム会員に登録すると

- ①熊日の紙面がパソコン、スマホ、タブレットでいつでもどこでも読める(お留守止めの間も読めます!)
- ②あれんじ、すばいす、キャラットも読める
- ③過去30日分の記事が読める
- ④お得なクーポンが利用できる

プレミアム会員限定!!

お年玉プレゼントキャンペーンも始まります!
まずは右のQRコードから熊日IDにご登録ください。



お問い合わせ ☎0120-249021

新聞配達に関するエッセーコンテスト
ふれあいの詩
2022年第29回
小学生部門 入選
「新聞配達のはたらきと工夫」
小野 里咲(12歳) 秋田市
私は、新聞配達はずばらしい
と思います。
まず一つ目は、毎日家に届け
られていることです。朝は、少
し暗くて、あつかったり、寒か
ったりするのに、いろいろな家
にちゃんと届けられているから
です。しかも、大雨やかみなり
がなっているとき、大雪のとき
も届けられていて、苦労してい
ると感じました。

二つ目は、配達中に新聞が破
れたり、クシャクシャになつ
たり、ぬれたりせずに、きれ
いな状態で届けられているこ
とです。そして、雨が降って
いるとき、雪が降っていると
きは、ぬれないようにビニ
ール袋に入れてあるので、新聞
を配達するときは、読者のため
に、何かという工夫されて
いるんだと思いました。
このように、新聞は、日ごと
から身近にあるから、配達する
ことは、当たり前なことだと感
じていましたが、考えてみれ
ば、大変な仕事だと気づいたの
で、これからも、感謝の気持ち
を忘れずに、新聞を最後のペー
ジまで、もつとくわしく読んで
いこうと思いました。

謹賀新年

令和5年

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます
従業員一同、皆様のお車に安心と安全をお届け出来るようより一層努めて参ります
本年も変わらぬご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます



車検のショーエイ ☎0965-62-9900
熊本県八代市大島町 5053-2 営業時間 9:00 ~ 18:00 定休日: 日・祝日

